

# フラワーガーデン



園芸総合センター  
竹内小百合

## 園芸総合センターの植物紹介 ～夏の花・ジンジャーとサルスベリ～

### ー ジンジャー

ジンジャーはショウガ科ジンジャー属の植物で、世界に約五〇種ほどあり、インドを中心にマダガスカル、マレーシア、中国南西部等に分布しています。

開花期は八月下旬から十月上旬で、開花時の丈は人の背ぐらいになり、葉も大きいです。花色は白、橙、黄および紅色があり、甘い芳



香がある種もあります。種間交雑によって、様々な園芸品種が作出されていますが、このように育種を行ったのは、なぜか日本だけです。

日本では、冬季になると地下茎が残り、地上部は枯死しますが、春植え球根として栽培され、切り花として利用されています。

当センターでは、香川県の育種家である小山氏が独自に育種したジンジャー五五系統を栽培しています。



## 二 サルスベリ

サルスベリはシソハギ科サルスベリ属の落葉高木です。中国南部原産で、漢名を「百日紅」（ひやくじつこう）といます。花が一〇〇日も咲き続けるとの意味でしょうが、実際は半分の五〇日ほどが開花期になります。しかし、品種によって開花期の早晚があるので、七月上旬から十月上旬まで長い期間花を見ることが出来ます。

縮み模様の入った六枚の花弁とつるつるした幹肌に特徴があり、花色は最近アメリカや日本で品種改良され、桃色以外にも紅、白、紫色があります。また、一歳サルスベリと呼ばれる小型品種もあります。小さな木に花が咲き、かわいい品種で、花壇や鉢花として適しています。普通、実生苗が開花するまでには、播種してから三〜四年かかりますが、一歳サルスベリは播種した年の夏に花が咲く性質を持っています。

剪定は、八月中旬に行えば、新芽が伸びて、秋にもう一度花を咲かせることができます。早い時期に花の咲いた枝を、花後に図一の要領で半分ほどの長さに切り縮めます。樹形を整えるための本格的な剪定は、図二の要領で、翌春に枝が伸び出す前に行います。普通は二〜三月が適期になります。サルスベリは、その年に伸びた枝の先に花が咲くので、春に剪定を行うことができます。

当センターでは、十二品種十二本および昭和四七年に播種した実生系三〇系統三〇本があります。

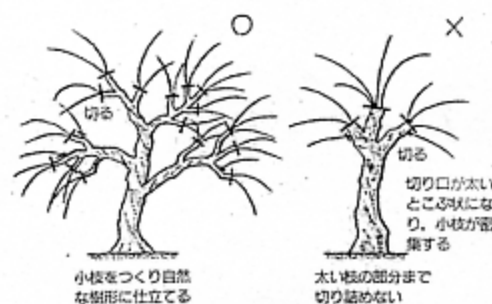


図2 自然な樹形に育てる(適期=2~3月)

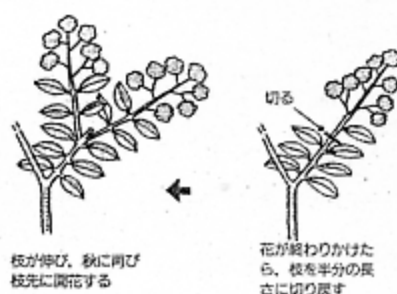


図1 花後の剪定(適期=8月中旬)

